

# OLS-1 取扱説明書

本製品はガスクロマトグラフや恒温槽など高温でご使用になるオープンに対して後付けで指定温度にてオープンの開閉を施錠、開錠するものです。

その他の用途でのご使用はお控えください。



## 本製品の特長

本製品はお客様のご指定の温度にて施錠開錠されます。原則的に温度設定の変更はできません。温度設定の変更が必要なときは弊社までお送りください。

各企業ごとに決められた安全基準温度にて動作することでオープンを使用する作業者の火傷リスクを最小化することを目的としています。

## 本製品の構成

本製品は制御ユニット、温度検知部、オープンロック部で構成されます。各ユニット毎に設置環境で変更することが出来ます。

### 制御ユニット部

主な仕様

電源：DC24V

消費電力：2W 以下

センサー入力：K,J,T,B,E

使用温度範囲：-20 - 55°C

使用湿度：相対 25 - 85%

### 温度センサー部

主な仕様

タイプ：シーズ型 K

外形：φ 1 mm

長さ：200mm

使用温度範囲：0 - 650°C

### ロック部

主な仕様

タイプ：LS-01 及び LS-02

LS-01 寸法：30×35×90

LS-02 寸法：70×95×18

動作電圧：24V サージ付き

## 取付金具

取付金具は GC 及び恒温槽など取り付けるロックシステムやオープンの構造により異なります。現在は恒温槽用、アジレント GC 用、サーモフィッシャー GC 用を準備しています。また、順次、新しい GC 用なども開発しています。



アジレント GC が機種により取付位置が限定されます。

取付汎用性を高めるため、ドア厚み部と前面部を利用した金具を開発しています。



- ① 最初にオーブドア側に取付金具を取り付けます。

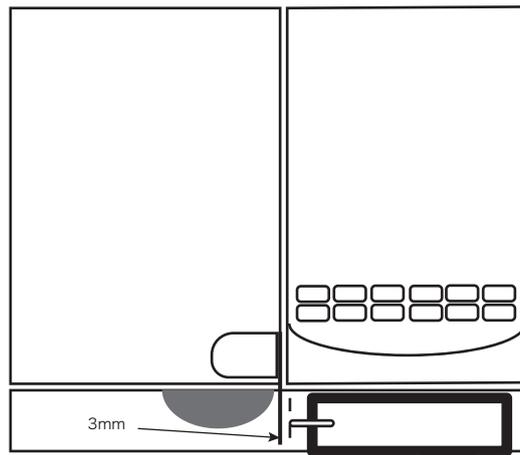
※ドアを開けた時、金具が設置台と接触しない様に数ミリ隙間を開けてください

- ② ロック金具取付後LS-01の取付位置を決めます。
- ③ 金具とLS-01ロック用突起部の隙間を3mm程度にしてください。
- ④ LS-01の両面テープで貼り付けてください。

固定は24時間放置することで接着力が強くなります。

不十分なきは付属の補強テープをご使用ください

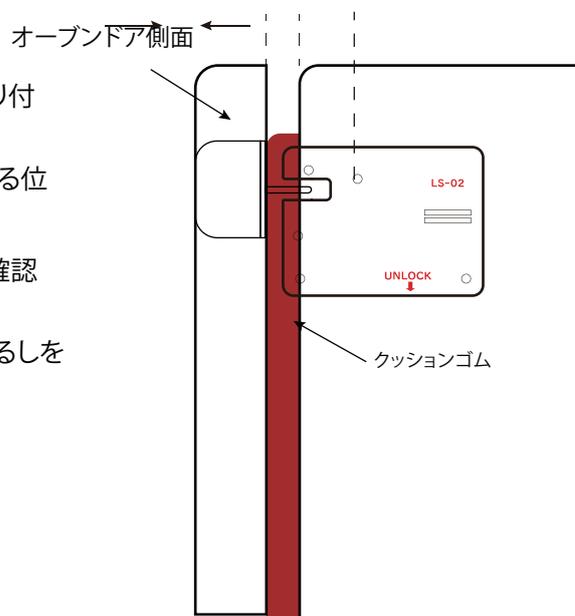
プッシュロック部10mmです。



- ① 最初にドア側面もしくは上面の開口側に取付金具を取り付けます
- ② LS-02を手に持ち取付位置へずらしながらロックのかかる位置を確認します。
- ③ ドア部と恒温槽本体の隙間部の中間近辺であることを確認します。
- ④ UNLOCKレバーを操作して何度か確認し、鉛筆などでしるしをつけます。
- ⑤ LS-02の両面テープでご呈していただきます。

固定は24時間放置することで接着力が強くなります。

不十分なきは付属の補強テープをご使用ください



## オーブンロック取付事例



アジレントGC



サーモフィッシャーGC



恒温槽取付



温度センサー



株式会社テクロム

〒523-0063

滋賀県近江八幡市十王町 900 番地

お問合せ

TEL 0748-31-1550

MAIL info@techrom.co.jp

https://techrom.co.jp



企業紹介